

東郷地区コミュニティ

東郷遺跡巡りコース

東郷地区近隣には、東郷高塚古墳や久原澤田古墳群といった前方後円墳が作られていることから、田熊・東郷地域は古くから歴史的に、重要なエリアであったといえます。3つの歴史スポットを楽しんでみませんか？



① いせきんぐ宗像

宗像市田熊石畑遺跡歴史公園

この遺跡は、釣川の中流域に面する微高地上（標高12m）にいとなまれた弥生時代中期前半（紀元前2世紀）頃を中心とする集落遺跡です。平成20年（2008）、重要な遺跡として平成22年2月22日に国史跡の指定を受け、平成27年4月に歴史公園としてオープンしました。

② 東郷高塚古墳

4世紀後半頃の前方後円墳で、全長64mの規模は宗像市域最大です。幅12mの外堤と呼ばれる土塁が後円部周りにつくられています。後円部には埋葬施設があり割竹形木棺がおさめられていました。上質なヒスイ製勾玉などが出土しました。

③ 久原澤田古墳群

宗像ユリックス

ユリックス 宗像

※休憩の際は、宗像ユリックスへ。

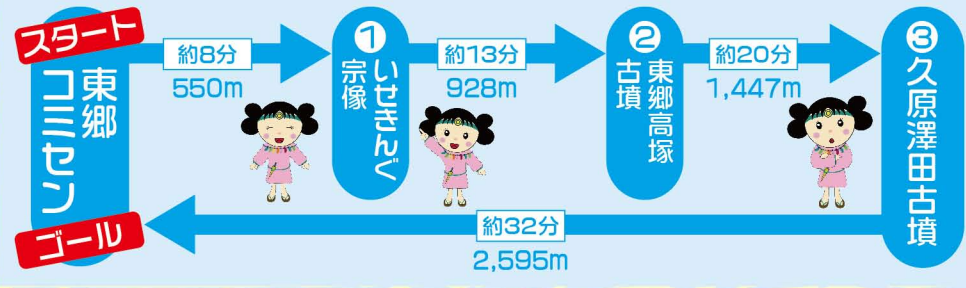
③ 久原澤田古墳群

6世紀半ば頃の前方後円墳（3号墳、全長45m）と3基の円墳（径17～18m）が復元保存されています。3号墳は盾状の堤の中に濠を巡らせ、墳丘上にはハニワが立てられていました。古墳の主体は横穴式石室で、鉄ぞく、刀子などの鉄器、馬具などが出土しています。



【田熊山笠】
追いは毎年7月第3日曜日。「いせきんぐ宗像」から東郷地区内を駆け抜けます。

東郷遺跡巡りコース TOTAL 総時間 73分 総距離 5,520m 消費エネルギー 320kcal



鎮国饅頭 約4.5個 約320kcal

※本誌記載の消費エネルギーの数値は、体重60kgとして計算しています。
※本誌記載の消費エネルギーの数値は、オムロン活動量計（Active style Pro）を用いて算出しています。